



としよかんだより

高井戸第四小学校
令和5年2月号
司書 佐藤知香子

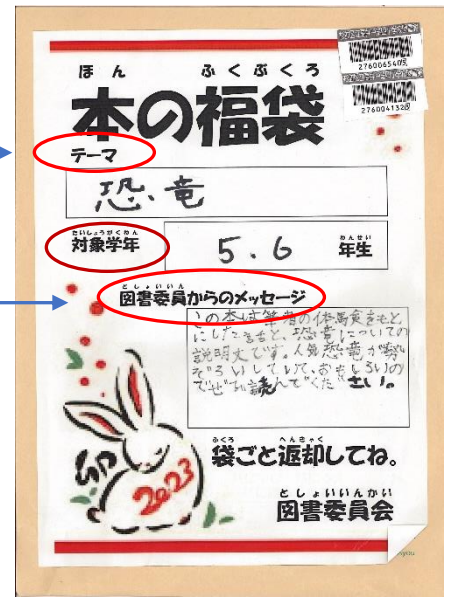
新春〈本の福袋〉を読んで福を呼ぼう！

図書委員会では、新年の企画第一弾として〈本の福袋〉の貸出しを始めました。「福袋」はとぶように借りられ、図書委員が中休みに一生懸命用意しています。〈本の福袋〉を読んだ、たかし小学校のみなさんに、福がとどきますように！

◇ 〈本の福袋〉って何？

- ① 「福袋」には図書委員おすすめの図書が、2冊入っています。
- ② 「対象学年」を参考に、「テーマ」に注目！
- ③ 「図書委員からのメッセージ」を読んでください。
袋を開けるのがわくわく、ドキドキ楽しみです。

〈本の福袋〉



◇ 〈本の福袋〉の借り方、返し方

- ① 〈本の福袋〉は、図書館の廊下のブックコーナーにあります。
- ② 貸出し ⇒ 自分が借りたい〈本の福袋〉をカウンターに持ってきてください。貸出しの手続きをします。
- ③ 返却 ⇒ 「福袋」に入っていた本を入れ、返却の手続きをしてください。

先生の思い出の本・おすすめの本

☆低学年から ☆☆中学年から ☆☆☆高学年から

たかし教室 早川 宏 先生

☆☆☆



『風が強く吹いている』 三浦 しをん / 著 新潮社

陸上では無名大学の学生たちが、箱根駅伝出場という夢をめざして数々の困難にみんなで力を合わせてがんばりながら、箱根駅伝に出場するストーリー。

私は、がんばる気持ちを思い起こしたい時、めげそうなときなど、何度もこの本を読み返しています。私の大切な本です。

たかし教室 山口 千尋 先生

☆☆



『かあちゃん取扱説明書』 いとう みく / 作 童心社

「ぼくんちで、一番いばっているのはかあちゃんです。今朝も朝からガミガミうるさくて、ぼくはハラがたちました。……扱い方！ そうか、扱い方さえまちがえなければ、かあちゃんなんてちょちょいのちょいだ！」おもしろいですよ！

たかし教室 小岩 晶穂 先生

☆☆☆



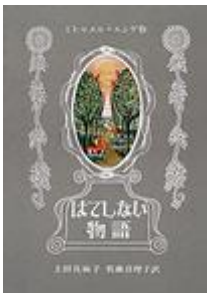
秋元康 城井文：画『象の背中—旅立つ日—』/光文社

『象の背中—旅立つ日—』 秋元 康／原作 光文社

私が飼っていたハムスターが死んでしまって悲しんでいた時に、プレゼントしてもらった絵本です。これは突然死ぬことを告げられてしまうお父さん象のお話です。自分がいきなり「死」を宣告されたら何を感じるのか、どうするのか…。いろいろ考えさせられる絵本です。

ことばの教室 吉廣 典子 先生

☆☆☆



『はてしない物語』 ミハエル・エンデ／作 岩波書店

あかがね色のカバーの分厚いこの本を手にしたときには、こんなにもファンタジーの世界に引き込まれるとは思っていませんでした。主人公「バスチアン」の物語なのに、読めば読むほどその世界にいるかのような気持ちになりました。映画化もされた小説です。大切にしたい一冊です。

ことばの教室 篠原 明子 先生

☆



『わたしは あかねこ』 サトシン／作 文溪堂

白ねこ母さんと黒ねこ父さんから生まれた“あかねこ”は、家族の中で一匹だけ赤い色をしています。みんなに「かわいそう」と言われるけれど“あかねこ”は、自分のきれいでかわいい赤い色がお気に入り、周りと同じではなくても、自分らしさを大切に思う心がステキだと思っています。

ことばの教室 我謝 佳奈美 先生

☆



『ま、いっか!』 サトシン／作 えほんの杜

目覚まし時計の音でテキトーさんは目を覚ましました。時計の時刻は会社に行く時間…。でもテキトーさんはこう思いました。「ま、いっか!」でも、会社には行かないといけないので準備をするのですが…。飼い犬にまちがえてキャットフードをあげてしまったり、バスを降りそこなったり…。テキトーさんは、会社にたどり着けるでしょうか。テキトーさんは困ったことが起こっても、全てポジティブ（前向きに）にとらえて楽しんでしまいます。「キャットフードだけど、おいしそうに食べてるからいっか」「バスに乗れなくても歩いていけばいつか着くよね」と。がんばりすぎてしまう自分への合言葉。「ま、いっか!」ほっと、一息ついてげんきになれる考え方を教えてくれるステキな絵本です。